

HFA キッズ通信

【ごあいさつ】

はじめに、新型コロナウイルスに罹患されたみなさまと感染拡大により生活に影響を受けられたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

さて、このたびキッズ委員長に就任いたしました。

微力ながら兵庫県内のキッズ年代へのサッカーの普及に努力いたしますので、今後とも一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

前委員長から昨年度に発信の3か年計画を踏襲し、今年度と翌年度の活動の基本とさせていただきます。

3か年計画とは、キッズ委員会の3つの活動に対する目標数値です。

- ① 幼稚園や保育園などに直接出向いて、サッカー未経験の子どもたちに、サッカーと出会うきっかけを作ることです。
兵庫県下41市町全てにおいて、このようなきっかけをつくることを目指しています。
- ② キッズサッカーフェスティバルを定期的に開催していますが、サッカークラブに所属していない子どもたちにもたくさん参加してもらえよう、広報の基礎をつくることです。
- ③ 子どもたちがサッカーを楽しくプレーできるような場を提供できるコーチ“おとな”の育成です。

このようなコーチを育成する講習会を「JFA 公認キッズリーダー養成講習会」と言いますが、年間250名以上の「JFA 公認キッズリーダー」を育てることを目標としています。

本来でしたらみなさまに直接ご挨拶させていただきたいところですが、現在の社会状況を鑑み、書面にてご挨拶をさせていただきます。

(委員長 岡部信雄)

① 【巡回指導(訪問スクール)活動報告】

「巡回指導」とは、日本サッカー協会・キッズプロジェクトキッズプログラムの活動の3本柱の一つです。

兵庫県内の幼稚園や保育園、小学校等の場に出向いてボール遊び外遊び等を通じて初心者子どもたちにサッカーの前段階を楽しむプログラムを提供するものです。

2019年度(令和元年度)の兵庫県協会の巡回指導の取組は、県下12都市協会で293回延べ8808名の開催となりました。

ヴィッセル神戸152回延べ8408名、INAC神戸39回延べ1771名合計484回を含めると県内で484回延べ18,987名、兵庫県下41市町中23市町(57%)巡回指導が開催できました。

各都市協会の開催好事例を紹介します。

- ・姫路協会は、街クラブと協力し94回。
- ・西宮協会は、2大学の女子サッカー部の協力を得て49回。
- ・北播磨協会は、5市1町の集まった協会ですが各市町に巡回指導責任者を配置し6市町中5市町。

2020年度は、各都市協会巡回指導担当者及びヴィッセル神戸・INAC神戸との協力体制を強め、県下13都市協会全ての協会での開催及び県下全ての市町村での開催に向け指導体制を強化したいと考えています。

(副委員長兼巡回指導部長 岡 俊彦)



② 【 JFA キッズサッカーフェスティバル 】



こんにちは、キッズフェスティバル部長に就任しました村上勝紀です。部長という大役についてしまい、今はまだきちんと務められるか、不安な気持ちでいっぱいです。たくさんの方に支えていただけないとなんとともなりません。皆様やスタッフに助けてもらいながら、なんとか務めてまいりたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

フェスティバル部は「ボールを蹴る楽しみ、体を動かす喜び」など、サッカースポーツとの良い出会いの機会を創出し、体を動かすことが好きな子どもたちを増やすことを目指します。ご存じの通り、今年度は残念ながら新型コロナウイルス感染症のため、サッカーをする機会がなくなっています。たくさんの方のイベントや研修会も延期になっております。

開催の機会が戻ってきたときには「子どもたちの笑顔、家族の笑顔、スタッフの笑顔」を全力で創出しようと思っております。

また今年度より少人数制(4対4)のフェスティバルを行いますので、ますます皆様のお力が必要となってきます。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

(フェスティバル部長 村上勝紀)

③ 【 JFA 公認キッズリーダー養成講習会 】

みなさん、こんにちは。2020年度キッズリーダー養成講習会を担当します、船本浩樹(ふなもとひろき)と申します。

今は新型コロナウイルス緊急事態宣言に伴い、4月以降の活動めどが立っておりませんので、計画ができましたら改めてみなさまにご案内いたします。よろしくお願いいたします。

今年度より初の担当ですので、不手際もあると思いますが、どうかみなさま力を貸してください！

さて、このキッズリーダー養成講習ですが、講義(実技も)を受講されると、「キッズリーダー」という資格が授与されます。

どんな資格なの・・・？簡単に言えば、「子どもたちが楽しんで身体を動かしてしまう取り組みができるリーダーになる」という資格です。

昔のちびっこを引き連れて引っ張っていた大きなお兄ちゃん・お姉ちゃんという感じでしょうか。

講習会では、「動きづくり」「鬼ごっこ」「ボールフィーリング」をテーマに、いろいろなメニューで大人も楽しめるメニューをたくさん提供します。そのメニューも大切ですが、何より共に動いて、「身体を動かすのは楽しい!」「友だちと一緒に動くのは楽しい!」と体感し、子どもたちの「動きたい欲求に火をつける」事ができる人になってくれたらと願っています。それがきっかけでサッカーはもちろん、いろいろなスポーツを始める「子どもの扉」を開く事ができれば最高ですね。

(JFA 公認キッズリーダーチーフインストラクター兼リーダー養成部長 船本浩樹)



【北播磨協会】

(一社)北播磨サッカー協会は南から三木市・小野市・加西市・加東市・西脇市・多可町の5市1町からなり、兵庫県のほぼ中央に位置しています。そして日本のヘソと称せられている地理上の日本の中心地(西脇市)があり日本の標準時を定める子午線が南北に貫いています。また県下最大の河川加古川が地域の中央部を貫流し、流域には播州平野が広がっています。このような自然豊かな地域で育つ子どもたちと一緒にサッカーが楽しめることが私たちの財産ですね。

北播磨キッズ委員会では毎年2回のキッズフェスティバルを開催しています。

『子どもたちにサッカーとのすてきな出会いを!』をコンセプトに6歳5歳の未就学児を対象にした、サッカー経験のない初心者のお子様を募集しての開催をしています。

2006年よりこの様な開催をはじめ、当初は子どもたちだけの参加でしたが最近ではサッカー経験のある保護者の方が増え、今年は2月23日(日)に小野市総合体育館アルゴで「U6親子サッカーフェスティバル」を開催しました。

多くの保護者の方から親子でのフェスティバルをして欲しいとの声を頂いています。スタッフに中学生も参加していただき「子どもたちに教えることの難しさを知った」「教え方の勉強になった」と未来の指導者も輝いています。

『楽しくなければサッカーじゃない』を合言葉に北播磨キッズ頑張るぞー!

(北播磨協会 委員長 小林勉)

【COVID-19】



新型コロナウイルス感染症が年初来全世界的に増悪をきたし、連日マスメディアにより大々的に報じられています。

緊急事態宣言が発せられ、日常生活は極端に制限されています。

子どもたちは登園・登校できず、公園にも遊びに出られず、欲求不満・ストレスが家庭内に蓄積しているかと推測されます。

マスコミからはトータルの患者数とか重症者数が発表されますが、子どもの発症者がどの程度なのか報道されません。

先日神戸市の保健所に問い合わせたところ、3~4月の患者は10歳未満全国238人(神戸市2人)、10~19歳全国337人(同7人)とのことでした。

幸いにも子どもの患者や重症者は少なく、死亡者は無いようです。

しかし、アメリカや欧州諸国から小児がコロナ感染後に「川崎病」様の疾病を発症し不幸な転帰をとる症例が報告されています。

詳細は不明でコメントしようもありませんが、我が国においても同様のケースが発現しないか要注意と考えます。

結局、有効なワクチンが開発されるか、有効な薬剤が製造されない限り、パンデミックといえない程度の患者の発生はダラダラ続く可能性があります。

この持続が二次・三次のパンデミック発現に繋がるのが懸念されます。

一日も早く以前の平穏な日常に戻ることを希望してやみません。

(総務部医科学 てい小児科 鄭源紀)

【キッズドリル】



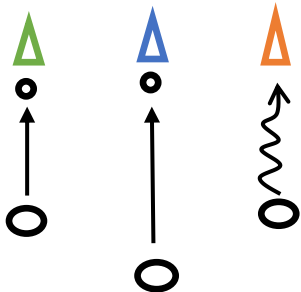
狙ってシュート

- ・コーンに向かってシュート!
- ・レベルに応じてシュートの距離を変える
- ・インサイドキック、右足、左足などキックする場所を指定

応用

- ・キックが難しい選手は手で投げる、スローインなど臨機応変にメニューを変える
- ・チーム戦にし、競争すれば盛り上がる

(JFA公認キッズリーダーインストラクター 安部井雄太)



【お知らせ】

- ・4月7日 新型コロナウイルス緊急事態宣言を鑑み当面イベント開催等中止となりました
- ・2020年4月1日新年度よりキッズ委員会メンバーが一部変更になりました

詳しくはホームページをご覧くださいネ!

info@hyogo-fa.gr.jp ^

皆様のご訪問を心よりお待ちしております



(副委員長兼編集長 藤井さち代)

【事務局あいさつ】

今年度からキッズ委員会の総務部を担当することになりました橋本と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。現在、神戸の4種でチーム運営をしています。

私とキッズサッカーとの出会いはユニクロサッカーキッズにスタッフとして参加したことからです。1000人を超える子どもたちが笑顔でサッカーを楽しんでいる様子を見て、スタッフの私が元気をもらいました。

それ以来、フェスティバル部のスタッフとして参加させていただいておりました。

初めてサッカーに触れる子どもたちが楽しめる、うまくなる、そして初めて会った人たちと仲良くなれるキッズ委員会の活動を更に発展させられるようにお手伝いさせていただきます。ただそれだけでいいと思っています。

初めてのことでありますので、皆様にご指導、ご協力いただきながら進めていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします

(総務部長 橋本賢)

<発信元> (一社)兵庫県サッカー協会キッズ委員会

住所: 神戸市中央区八幡通 2-1-10

電話: 078-232-0753 FAX: 078-232-4647

URL: <http://www.hyogo-fa.gr.jp/>

メール: info@hyogo-fa.gr.jp



HFAキッズ委員会 ひょうこキッズ FB <https://www.youtube.com/watch?v=5S>

